景気動向調査結果

この調査は、県内中小企業の景況・金融動向を把握するため、当協会の保証を利用されている企業の皆様のご協力により、四半期ごとにアンケートを実施しているものです。

【調査方法】

郵送による無記名アンケート方式

調査時点　平成25年3月7日発送
　　平成25年3月21日投函期限

調査対象　信用保証利用先1,500企業

有効回答数　378 企業（回答率　25.2% ）

※ 当期：平成25年1月～3月実績見込
次期：平成25年4月～6月期予測

【DI値について】

◎回答の各構成比を算出し、「増加」・「好転」等の項目割合から「減少」・「悪化」等の割合を差引いて算出しています

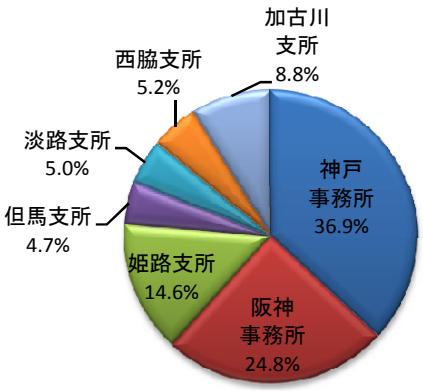
◎表示されている構成比とDI値は、四捨五入の関係で必ずしも一致しません

兵庫県信用保証協会

Ⅰ．貴社の概要について

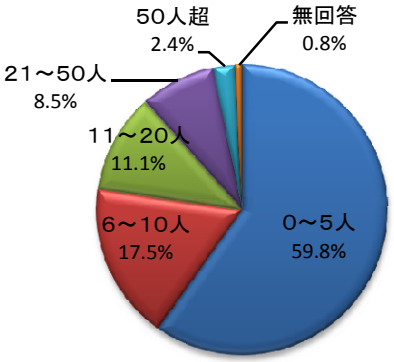
主たる事業所の所在地はどこにありますか。

当協会の部署	回答数	構成比
神戸事務所	134	36.9%
阪神事務所	90	24.8%
姫路支所	53	14.6%
但馬支所	17	4.7%
淡路支所	18	5.0%
西脇支所	19	5.2%
加古川支所	32	8.8%
小計	363	100.0%
地域不明・無回答	15	－
合計	378	－



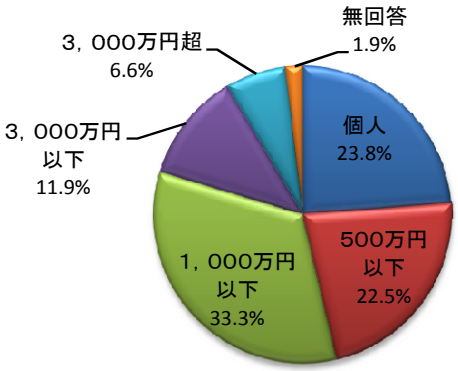
従業員数をご記入ください。

従業員数	回答数	構成比
0～5人	226	59.8%
6～10人	66	17.5%
11～20人	42	11.1%
21～50人	32	8.5%
50人超	9	2.4%
無回答	3	0.8%
合計	378	100.0%



資本金をご記入ください。 ※個人は「0万円」と記入

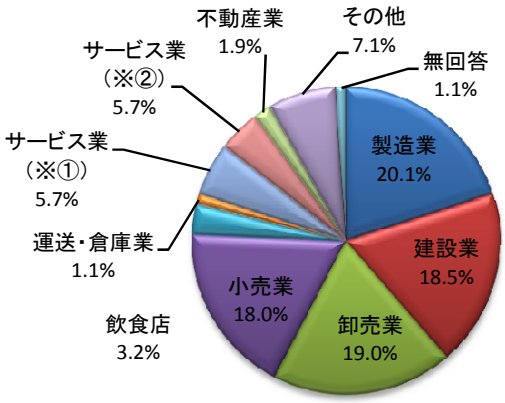
資本金	回答数	構成比
個人	90	23.8%
500万円以下	85	22.5%
1，000万円以下	126	33.3%
3，000万円以下	45	11.9%
3，000万円超	25	6.6%
無回答	7	1.9%
総計	378	100.0%



主要な事業は以下のどの業種に分類できますか。

業種	回答数	構成比
製造業	76	20.1%
建設業	70	18.5%
卸売業	72	19.0%
小売業	68	18.0%
飲食店	12	3.2%
運送・倉庫業	4	1.1%
サービス業（※①）	21	5.6%
サービス業（※②）	17	4.5%
不動産業	7	1.9%
その他	27	7.1%
無回答	4	1.1%
合計	378	100.0%

※① 事業者を対象
※② 一般消費者を対象



Ⅱ．貴社の景況、借入難易感についてお尋ねします。

（1）当期（13年1～3月期）は、前期（12年10～12月期）に比べどのような状況ですか。
（2）次期（13年4～6月期）は、当期（13年1～3月期）に比べどう思いますか。

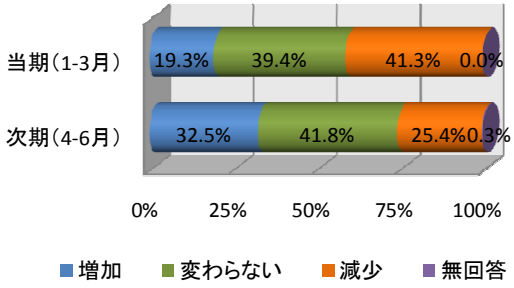
【生産・売上】

当期

選択肢	回答数	構成比
増加した	73	19.3%
変わらない	149	39.4%
減少した	156	41.3%
無回答	0	0.0%
総計	378	100.0%

次期

選択肢	回答数	構成比
増加すると思う	123	32.5%
変わらないと思う	158	41.8%
減少すると思う	96	25.4%
無回答	1	0.3%
総計	378	100.0%



生産・売上DI（増加－減少）

調査時期（実績）	2011年10～12月	2012年1～3月	2012年4～6月	2012年7～9月	2012年10～12月	2013年1～3月	2013年4～6月（見込み）
兵庫県	▲25.6	▲ 28.0	▲ 20.4	▲ 23.6	▲ 28.5	▲ 22.0	7.1

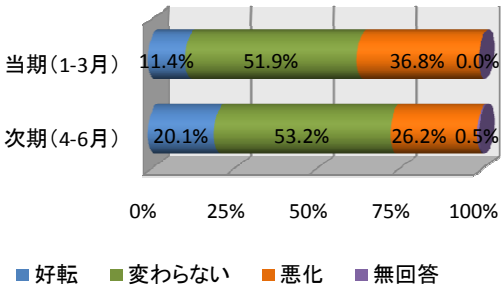
【採算】

当期

選択肢	回答数	構成比
好転した	43	11.4%
変わらない	196	51.9%
悪化した	139	36.8%
無回答	0	0.0%
総計	378	100.0%

次期

選択肢	回答数	構成比
好転すると思う	76	20.1%
変わらないと思う	201	53.2%
悪化すると思う	99	26.2%
無回答	2	0.5%
総計	378	100.0%



採算DI（好転－悪化）

調査時期（実績）	2011年10～12月	2012年1～3月	2012年4～6月	2012年7～9月	2012年10～12月	2013年1～3月	2013年4～6月（見込み）
兵庫県	▲32.8	▲ 30.8	▲ 26.5	▲ 29.1	▲ 31.7	▲ 25.4	▲ 6.1

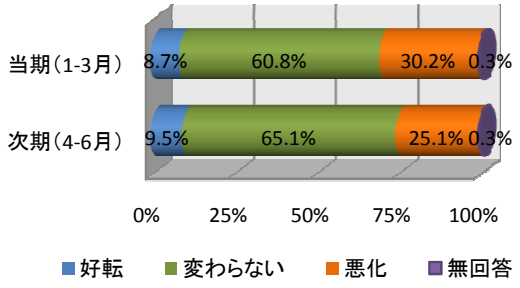
【資金繰り】

当期

選択肢	回答数	構成比
好転した	33	8.7%
変わらない	230	60.8%
悪化した	114	30.2%
無回答	1	0.3%
総計	378	100.0%

次期

選択肢	回答数	構成比
好転すると思う	36	9.5%
変わらないと思う	246	65.1%
悪化すると思う	95	25.1%
無回答	1	0.3%
総計	378	100.0%



資金繰りDI(好転－悪化)

調査時期(実績)	2011年10～12月	2012年1～3月	2012年4～6月	2012年7～9月	2012年10～12月	2013年1～3月	2013年4～6月(見込み)
兵庫県	▲35.7	▲ 30.6	▲ 23.8	▲ 21.6	▲ 25.7	▲ 21.4	▲ 15.6

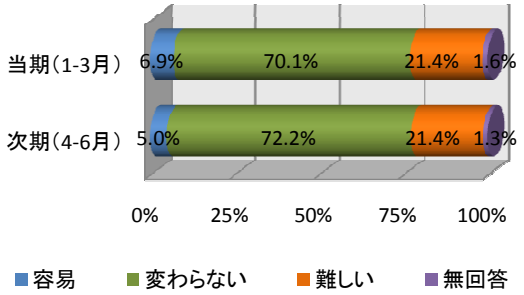
【借入難易感】

当期

選択肢	回答数	構成比
容易になった	26	6.9%
変わらない	265	70.1%
難しくなった	81	21.4%
無回答	6	1.6%
総計	378	100.0%

次期

選択肢	回答数	構成比
容易になると思う	19	5.0%
変わらないと思う	273	72.2%
難しくなると思う	81	21.4%
無回答	5	1.3%
総計	378	100.0%



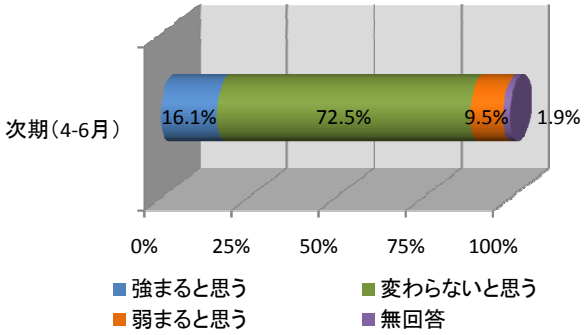
借入難易感DI(容易－難しい)

調査時期(実績)	2011年10～12月	2012年1～3月	2012年4～6月	2012年7～9月	2012年10～12月	2013年1～3月	2013年4～6月(見込み)
兵庫県	▲25.2	▲ 21.7	▲ 16.4	▲ 11.9	▲ 14.9	▲ 14.6	▲ 16.4

今回の調査では、当期(1-3月)に比べ次期(4-6月)において、生産・売上は「増加」、採算と資金繰りは「好転」とする回答が増加し、「減少」「悪化」とする回答が減少しており改善する見方が窺えます。借入難易感については、「容易」とする回答が減少し、引き続き厳しい見方が窺えます。

【金融機関からの信用保証付要請】
次期

選択肢	回答数	構成比
強まると思う	61	16.1%
変わらないと思う	274	72.5%
弱まると思う	36	9.5%
無回答	7	1.9%
総計	378	100.0%



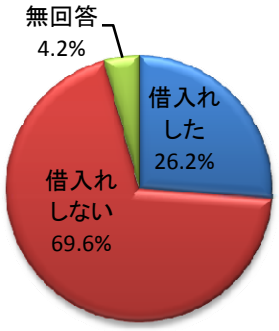
信用保証付要請DI（強まる－弱まる）						
調査時期（見込み）	2011年10～12月（1～3月）	2012年1～3月（4～6月）	2012年4～6月（7～9月）	2012年7～9月（10～12月）	2012年10～12月（1～3月）	2013年1～3月（4～6月）
兵庫県	7.6	3.1	7.6	7.3	11.9	6.6

金融機関からの信用保証付要請は、「強まると思う」とする回答が、「弱まると思う」とする回答を上回っています。

Ⅲ.当期（13年1～3月期）の借入れ（実績見込）についてお尋ねします。

当期に金融機関から借入れをしましたか。
※手形の割引は含めません

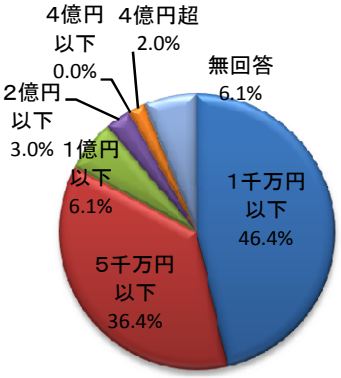
	1～3月期		10～12月期	7～9月期	4～6月期	1～3月期
選択肢	回答数	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比
借入れした	99	26.2%	30.4%	24.4%	26.1%	25.5%
借入れしない	263	69.6%	65.6%	73.2%	72.8%	74.0%
無回答	16	4.2%	4.1%	2.3%	1.1%	0.5%
総計	378	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



当期の借入れは、前回調査と比べ、4.2ポイント減少しています。

当期に借入れした総額はいくらですか。

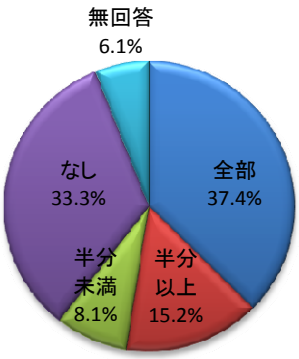
	1～3月期		10～12月期	7～9月期	4～6月期	1～3月期
借入れ総額	回答数	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比
1千万円以下	46	46.5%	51.8%	43.6%	44.0%	56.6%
5千万円以下	36	36.4%	40.2%	34.0%	37.9%	30.2%
1億円以下	6	6.1%	4.5%	9.6%	8.6%	4.7%
2億円以下	3	3.0%	0.9%	5.3%	2.6%	2.8%
4億円以下	1	0.0%	0.9%	1.1%	0.0%	2.8%
4億円超	2	2.0%	0.9%	2.1%	0.9%	0.0%
無回答	5	6.1%	0.9%	4.3%	6.0%	2.8%
総計	99	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



前回調査と比べ、当期の借入は「1千万以下」「5千万円以下」が9.1ポイント減少し、「1億円以上」が2.3ポイント上昇しました。

当期の借入金額のうち、信用保証付き借入れの割合はどのくらいですか。

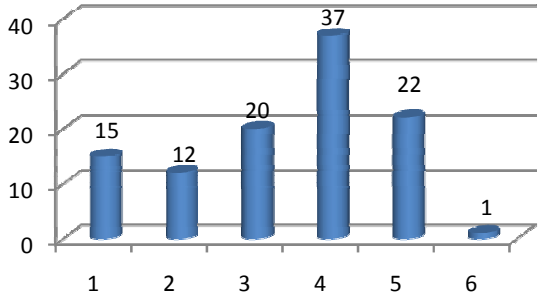
	1～3月期		10～12月期	7～9月期	4～6月期	1～3月期
選択肢	回答数	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比
全部	37	37.4%	37.5%	36.2%	29.3%	34.9%
半分以上	15	15.2%	13.4%	12.8%	12.9%	16.0%
半分未満	8	8.1%	4.5%	6.4%	11.2%	11.3%
なし	33	33.3%	44.6%	41.5%	39.7%	33.0%
無回答	6	6.1%	0.0%	3.2%	6.9%	4.7%
総計	99	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



前回調査と比べ、信用保証付き借入れの割合は「全部」とする回答が、0.1ポイント減少しています。

上記の信用保証付き借入れの割合が「全部」「半分以上」または「半分未満」と答えた方にお尋ねします。信用保証を利用した理由は何ですか（複数回答）。

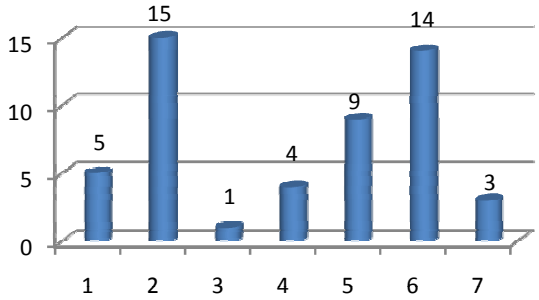
選択肢		回答数
1	自治体の制度融資を利用したため	15
2	担保・保証人不足だったため	12
3	長期資金の調達ができるため	20
4	***金融機関が保証付きを求めたため***	***37***
5	既往の保証付き借入れの借り換えのため	22
6	その他	1
総計		107



信用保証を利用した理由は「金融機関が保証付きを求めたため」が一番多く、次いで「既往の保証付き借入れの借り換えのため」「長期資金の調達ができるため」となっています。

上記の保証付き借入れの割合が「なし」と答えた方にお尋ねします。その理由は何ですか（複数回答）。

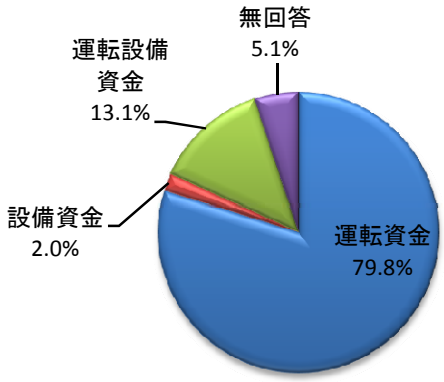
選択肢		回答数
1	保証料の負担を避けるため	5
2	***保証を付けない借入れの借り換えだったため***	***15***
3	保証枠を既に使っていたため	1
4	すぐに必要な資金であったため	4
5	短期資金であるため	9
6	金融機関から保証を付けない融資の勧誘を受けたため	14
7	その他	3
総計		51



保証付き借入がない理由は「保証を付けない借入れの借り換えだったため」が一番多く、次いで「金融機関から保証を付けない融資の勧誘を受けたため」「短期資金であるため」となっています。

当期借入金の目的は何ですか。

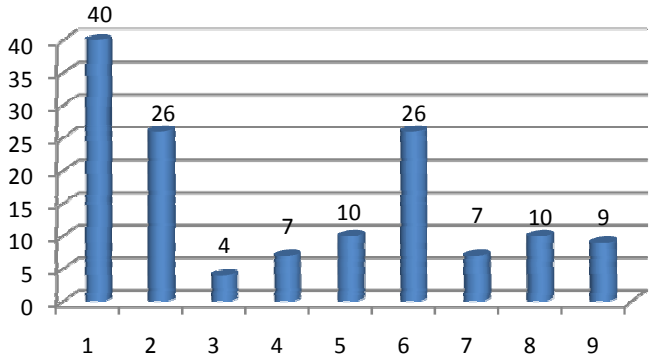
選択肢	回答数	構成比
運転資金	79	79.8%
設備資金	2	2.0%
運転設備資金	13	13.1%
無回答	5	5.1%
総計	99	100.0%



当期借入金の目的は、「運転資金」とする回答が大半を占めています。

上記で「運転資金」「運転設備資金」と答えた方は、運転資金の種類は何ですか（複数回答）。

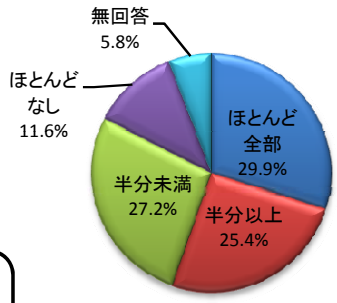
選択肢		回答数
1	***既往借入の借換***	***40***
2	売上減少・赤字補填	26
3	過剰在庫対応	4
4	支払条件短縮対応	7
5	回収条件悪化対応	10
6	売上増加運転資金	26
7	在庫積み増し	7
8	季節運転資金	10
9	その他	9
総計		139



運転資金の種類は、「既往借入の借換」が一番多く、次いで「売上減少・赤字補填」「売上増加運転資金」となっています。

Ⅳ．信用保証の利用についてお尋ねします。当期末（13年3月末）借入総残高に占める信用保証利用の割合はどのくらいですか。

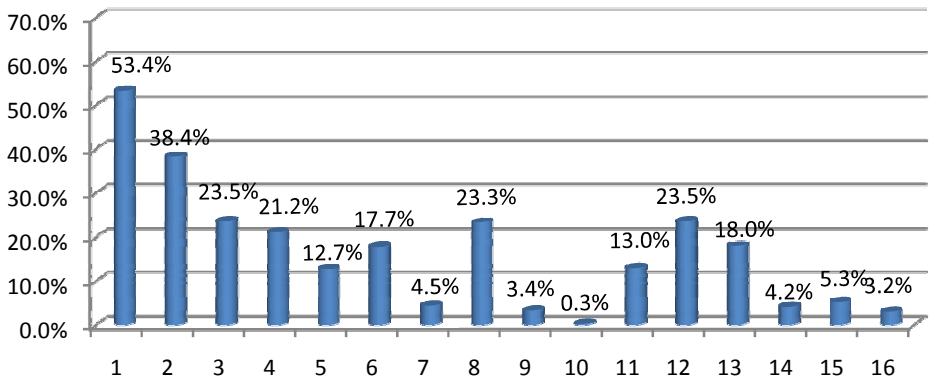
	1～3月期		10～12月期	7～9月期	4～6月期	1～3月期
選択肢	回答数	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比
ほとんど全部	113	29.9%	27.1%	29.1%	29.0%	30.1%
半分以上	96	25.4%	28.7%	26.8%	29.7%	30.1%
半分未満	103	27.2%	28.5%	29.9%	24.9%	24.3%
ほとんどなし	44	11.6%	10.0%	8.3%	9.4%	10.1%
無回答	22	5.8%	5.7%	6.0%	7.0%	5.3%
総計	378	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



信用保証利用の割合は、「ほとんど全部」「半分以上」「半分未満」とする割合が、同程度となっています。

Ⅴ．その他（経営上の課題等）について該当する番号をご記入ください(複数回答)。

選択肢		回答数	回答割合	選択肢		回答数	回答割合
1	***売上・受注の減少***	***202***	***53.4%***	9	過剰在庫	13	3.4%
2	***競争激化***	***145***	***38.4%***	10	過剰設備	1	0.3%
3	***コスト高***	***89***	***23.5%***	11	後継者難	49	13.0%
4	業界構造変化	80	21.2%	***12***	***資金調達***	***89***	***23.5%***
5	取引条件の悪化	48	12.7%	13	借入過多	68	18.0%
6	消費者ニーズの多様化	67	17.7%	14	円高	16	4.2%
7	技術・商品開発	17	4.5%	15	その他	12	3.2%
8	人材・労働力の確保	88	23.3%				



経営上の課題は、53.4%が「売上・受注の減少」、38.4%が「競争激化」となっています。
次いで、「コスト高」「資金調達」「人材・労働力の確保」の順となっています。